

北摂豊能ブロック国保学習交流会

大阪社保協の北摂豊能ブロック国保学習交流会が吹田さんくす会議室で行われました。寺内順子事務局長が「大阪府統一国保と各地域社保協の運動課題」をテーマに、今年から始まった国保都道府県化によって国・都道府県・市町村の財政の流れがどう変わるのか、特定健診の受診率などで評価されて国から市町村へ交付金が支給される努力者支援制度の仕組み、大阪府の統一保険料・統一基準の問題点と動向についてお話しされました。質問も数多く出されました。努力者支援制度の交付金についての質問では、「保険料の引き下げに反映できないのはおかしいというのは、吹田市も言ってきたとおりです。」と返答されていました。寺内さんの学習会の後に、各地域の社保協から国保の現状について報告がありました。「保険料減免、一部負担金の基準を大阪府に合わせるため規則の変更がされた。」「これまでであった低所得者減免が徐々になくなっていく様子。」「滞納処分強化で財源を確保しようとしている。」「罰則が厳しく滞納者の3割が資格証。」「など各地の厳しい状況も報告されました。



消費税廃止吹田連絡会定例宣伝

安倍首相は早く辞めてほしい

5月24日(木)午後5時から片山町ポケットパーク前で、消費税廃止吹田連絡会主催の署名宣伝行動が行われました。新日本婦人の会吹田支部から4名、消費税なくす会から1名、吹田民主商工会から4名、合計9名が参加しました。国会で加計学園問題、森友学園問題が議論されている中で、の行動でした。安倍首相の国政私物化によって、お友達に便宜が図られ国民が払った税金が無駄遣いされていると通行する方々に訴えました。集まった署名は26筆でした。買い物に向かう40代の女性に「増税といえど消費税」と語り、「取りやすいと思われているんでしょね。」と笑いながら署名に応じてくれました。お勤め帰りの介護職の女性は「私たちの処遇改善にも税金を使ってほしい」と話してくれました。保育所に子どもさんを迎えに来ていた40代の男性は、署名をしながら「安倍首相は早く辞めてほしいですね。」と憤りを隠し切れない様子でした。



吹田の障害者福祉を切り捨てるな！市民共同実行委員会

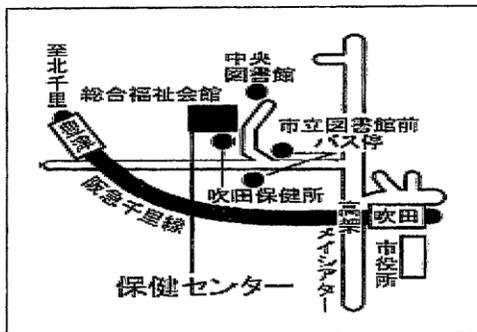
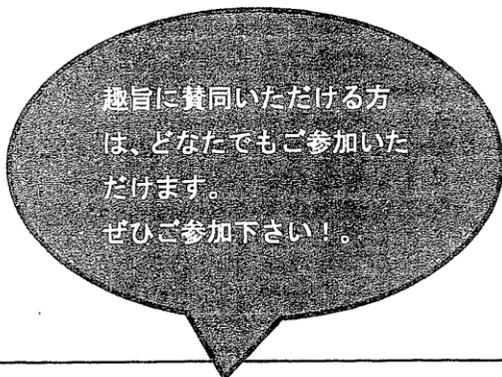
中間報告会のご案内

吹田市の重度障害者施策切り捨ての動きに対して、障害者施策の充実を図る立場での再検討を求める団体・組織そして市民のみなさんによる「吹田の障害者福祉を切り捨てるな！市民共同実行委員会」の結成のつどい(2018/4/23)は、昼の部に167名、夜の部に114名の参加で盛大に開催されました。

吹田市が行おうとしている重度加算の切り捨ては、その手続きも内容も到底容認できるものではなく、要請ハガキ運動でさらに多くの市民の声を届けることで、「削減ありき」ではなく施策の充実をはかるための見直しに転換させようとこの間活発な取り組みが進められています。

結成のつどいから1か月余りが経過した中で、この間の吹田市の動向やわたしたちの取り組みの推進状況、そして、これからの運動の山場に向けての今後の取り組み等についての提起などを行う「中間報告会」を開催します。

ぜひ多数のご参加をお願いいたします。



とき；2018年 6月 6日(水) 19時～
 ところ；吹田市保健センター研修室(総合福祉会館3階)
 内容；この間の吹田市の動向と実行委員会の取り組み、今後の取り組みについて

(連絡先)
 工房ヒューマン日の出
 〒564-0023 吹田市日の出町9-3 藤本ビル2階
 電話06-4860-9100 FAX06-4860-9101

会費集金は会員の心をあつめる活動です 毎月10日までには集めましょう
 商工新聞は経営のヒント・へらしこの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましょう